

令和 6 年

第 5 回教育委員会会議 議事録

秋田県教育委員会

令和6年第5回教育委員会会議 議事録

1 期 日 令和6年3月28日 木曜日

2 場 所 教育委員室

3 開 会 午後2時30分

4 閉 会 午後2時45分

5 出席者 教育長 安田 浩幸
委 員 吉村 昌之
伊勢 昌弘
奥 真由美
松塚 智宏

6 説明のための出席者

教育次長	村田 詠吾	総務課長	高島 知行
高校教育課長	藤澤 修		

7 会議に付した事項

議案第12号 秋田県いじめ問題対策審議会委員の任命について

8 可決した事項

議案第12号 秋田県いじめ問題対策審議会委員の任命について

9 報告事項

・令和7年度秋田県立高等学校学級減等の予定（案）について

10 会議の要旨

【安田教育長】

ただいまから、令和6年第5回教育委員会会議を開催いたします。

本日の議事録署名員は3番伊勢委員と5番松塚委員にお願いします。なお、1番吉村委員、4番奥委員、5番松塚委員にはオンラインで出席していただいております。

2番大塚委員は本日欠席しております。

【安田教育長】

はじめに、議案第12号「秋田県いじめ問題対策審議会委員の任命について」、高校教育課長から説明をお願いします。

【高校教育課長】

議案第12号「秋田県いじめ問題対策審議会委員の任命について」説明概要

- ・当該審議会はいじめの防止等の対策に関する重要事項を調査・審議するもので、現在の委員の任期が令和6年3月31日をもって満了するため、その後任の委員を任命する。
- ・新しい委員候補者は資料のとおり。この他に、弁護士1名も任命する予定であるが、候補者については弁護士会と事務的な調整を行っているところであり、候補者が決まり次第別途任命する。

【安田教育長】

ただいまの説明について、質疑等ございませんか。

特になければ、表決を採ってよろしいでしょうか。

【全委員】

異議なし。

【安田教育長】

では、表決を採ります。

議案第12号を原案どおり可決することよろしいでしょうか。

【全委員】

異議なし。

【安田教育長】

それでは、議案第12号を原案どおり可決します。

次に、報告事項の「令和7年度秋田県立高等学校学級減等の予定（案）について」、高校教育課長から説明をお願いします。

【高校教育課長】

報告事項「令和7年度秋田県立高等学校学級減等の予定（案）について」説明概要

- ・中学生の進路先の検討時期等に考慮し、この時期に原案を公表している。
- ・高校入試の結果や、定員の充足状況、生徒の動向等、様々な観点から検討し、令和6年7月に正式決定し、発表する。
- ・原案は資料のとおり。

【安田教育長】

ただいまの説明について、質疑等ございませんか。

【松塚委員】

六郷高校について、35人2学級が40人1学級になるということですが、そうすると1学年が

1 クラスのみになるということでしょうか。

【高校教育課長】

普通科の他に福祉科もありますので、1 学年 2 クラスになります。

【奥委員】

35人学級から40人学級になるということについて、通常の授業に大きな影響はないと思いますが、何かマイナスな要素はないのでしょうか。

また、各地域で30～40人減らすということで、大きな開きはありませんが、定員割れしている学校が少ない中央地区に比べて、県北・県南地区は定員割れしている学校が多いことを考えると、定員を減らすバランスはどのように決めているのでしょうか。

【高校教育課長】

35人学級から40人学級になると、授業のグループ学習などで、これまでと違う編成になることはありますが、そこまで大きな影響はないと考えています。ただ、学校としては、クラスが1つ減ると教育活動の充実という点で様々な課題が生じる可能性がありますので、各学校においては来年度しっかり考えて、準備をしてもらうことになります。

また、減少数については、各地区のバランスを考えて検討しております。特に秋田地区は人気のある学校が多く、定員割れをする学校があまりありませんが、今回、秋田北高校で1学級35名に定員減をしています。秋田北高校はこれまで、受験生への影響や教育活動への影響を少なくするため、1学級40人から38人に、スモールステップで定員減をしましたが、今回は38人学級が3学年揃った状況を受け、改めて1学級35人に定員減することとしました。

【伊勢委員】

令和7年度に減らすということは、1学年のみ減るということでしょうか。

【高校教育課長】

そのとおりです。

【安田教育長】

予定された案件は以上ですが、他に何かございませんでしょうか。

他になれば、以上で本日の会議を閉じます。

お疲れさまでした。

教 育 長

3 番

5 番